

— 情報と社会を結ぶ、これからのクライアント運用管理へ —



## 技術資料

# システム構成

資料をご利用の際にはWebサイトをご確認いただき、最新の技術資料をお使いください

### 資料の目的

- ・SKYSEA Client View における各機能の役割と機器構成をご確認いただくための資料です。
- ・必要サーバースペックやインストール可能OS は、別途「SKYSEA Client View 導入前チェックシート」や「OS 対応表」などをご参照ください。

# システム構成概要(機能役割)



## 管理機

マスターサーバー、データサーバーに保存された情報を閲覧したり、アラートなどの各種設定を行う機能です。管理機をインストールすると同時に端末機もインストールされます。ご購入クライアントライセンス数の範囲であれば、管理機のインストール台数に制限はありません。



## 端末機

管理対象のPCにインストールする機能です。インストールされたPCは、SKYSEA Client Viewで管理され、管理機からの設定、要求に対する各種動作を行います。



## サーバー監査 (オプション)

監査対象のサーバーまたはデータベースの監査ログ収集を行うコンピューターにインストールする機能です。サーバー監査機能をインストールすると、同時に端末機もインストールされます。イベントログや監査ログをSKYSEA Client Viewで閲覧できるようになります。



## モバイル端末 (オプション)

管理対象のモバイル端末にインストールする機能です。インストールされたモバイル端末は、SKYSEA Client Viewで管理され、管理機からの設定、要求に対する各種動作を行います。



## マスター サーバー機能

端末からアップロードされる資産情報や、管理機で設定された各種通信制限設定を蓄積する機能です。管理する端末機数によって必要なサーバー数が異なります。  
5000台毎に1台



## データ サーバー機能

端末からアップロードされるログを蓄積する機能です。管理する端末機数によって必要なサーバー数が異なります。  
【画面録画なし】5000台毎に1台  
【画面録画あり】150台毎に1台



## ログ解析/ レポート用サーバー機能

データサーバーが収集したログを集計・解析する機能です。解析結果をグラフ化してWebブラウザで表示することができます。



## 資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバー

収集した資産情報やログデータをWebブラウザ上で閲覧ができる機能です。  
※1001台以上の場合、専用サーバーが必要です。



## HTTP ゲートウェイサーバー

端末の資産情報やログデータをインターネット経由で収集、管理できる機能です。  
インターネット接続する端末1000台毎に1台



## 申請・承認ワーク フローシステム (オプション)

ソフトウェアや端末の利用に関してWebにて申請・承認を行う機能です。Webサーバー機能とデータベースサーバー機能の2つで構成されます。両者は1台のサーバーに集約して構築可能です。



## モバイル情報 中継サーバー機能 (オプション)

「モバイル情報収集サーバー」からHTTPS (HTTP)で資産情報やログ情報を取得しマスター/データサーバーに転送する機能です。



## モバイル情報 収集サーバー機能 (オプション)

モバイル端末から資産情報等を収集する機能です。送られてきた情報は「モバイル情報中継サーバー」がHTTPS (HTTP)で取得します。モバイル端末との通信は、3GまたはWiFiで行います。

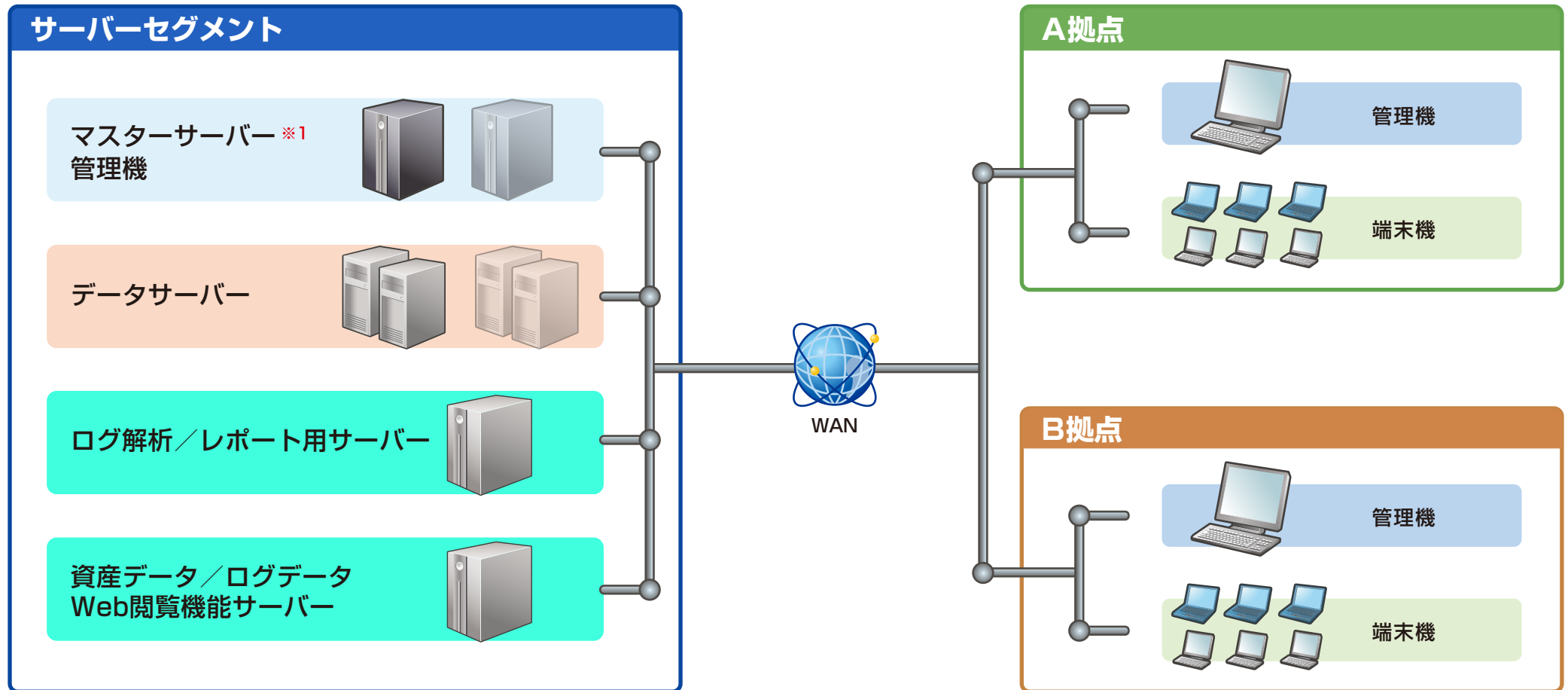
# システム構成概要 -1-

## 5000台以上の構成

※サーバーはSKYSEA Client View 専用サーバーをご用意ください



— 技術資料 —



※ご利用環境により、データサーバー、ログ解析/レポート用サーバーを拠点に配置することも可能です。

※1 5001台以上の場合、サーバーへの負荷を考慮し、マスターサーバーと同一のサーバーにデータサーバー、ログ解析/レポート用サーバー、資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバーをインストールしないでください。

ご利用環境により、データサーバーを拠点に配置することも可能です。

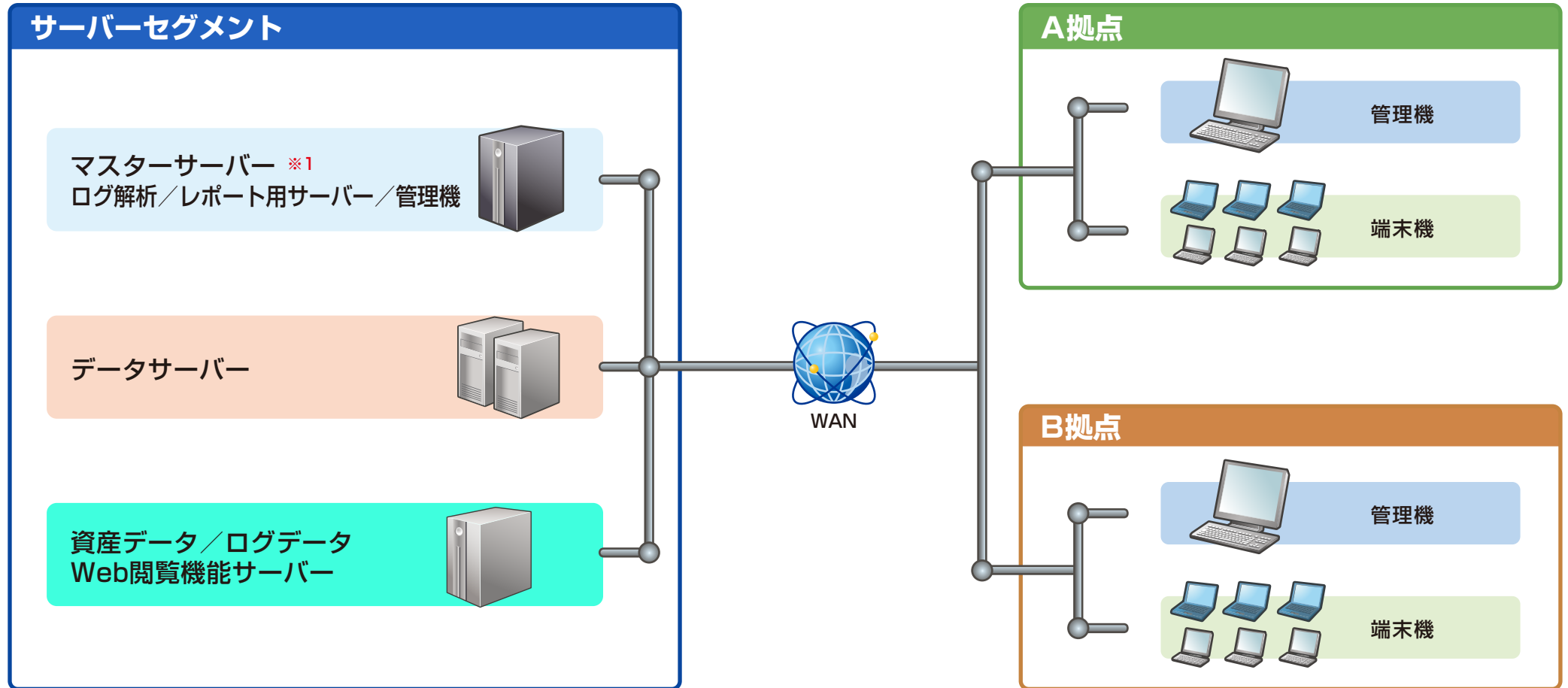
# システム構成概要 -2-

## 1001台～5000台までの構成

※サーバーはSKYSEA Client View 専用サーバーをご用意ください。



— 技術資料 —



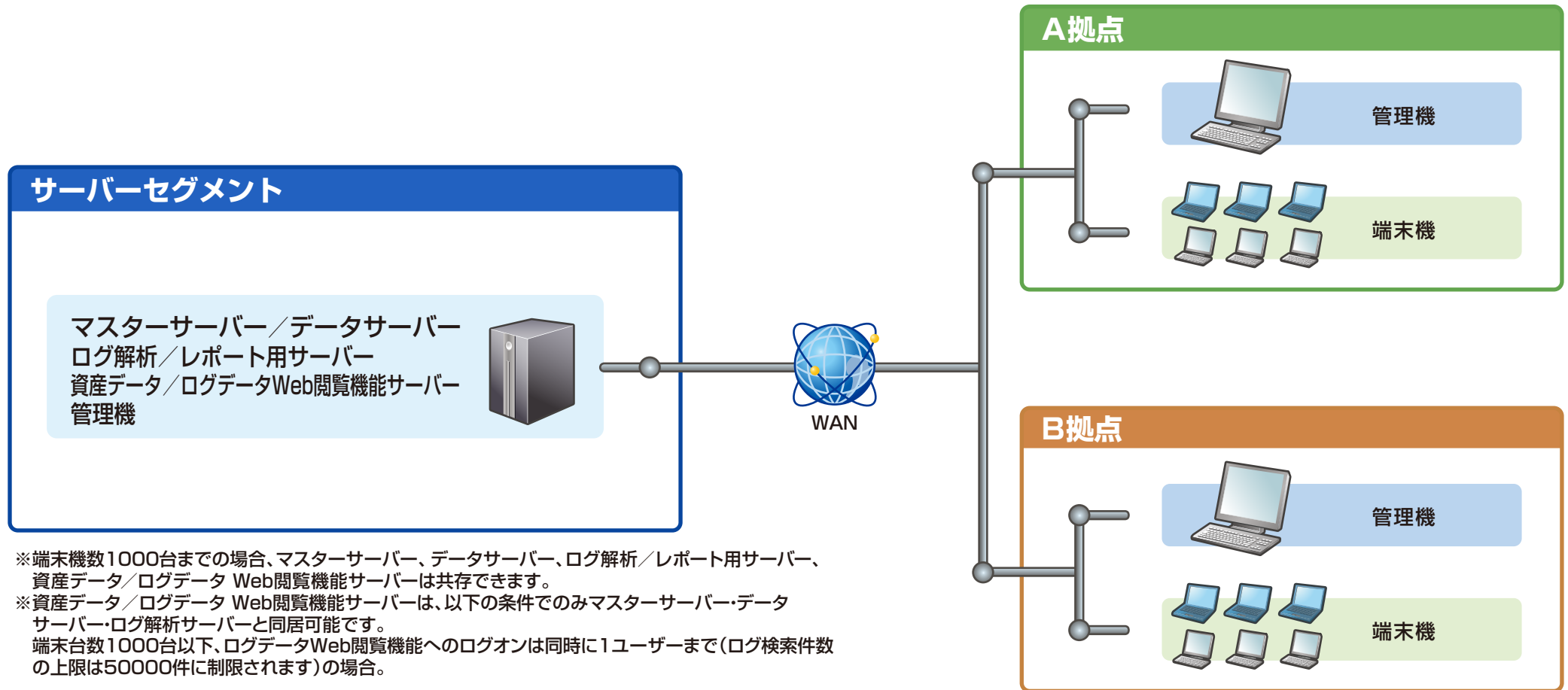
※ご利用環境により、データサーバーを拠点に配置することも可能です。

※1 1001台以上の場合、サーバーへの負荷を考慮し、マスターサーバーと同一のサーバーにデータサーバー、資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバーをインストールしないでください。

# システム構成概要 -3-

## 1000台までの構成

※サーバーはSKYSEA Client View 専用サーバーをご用意ください

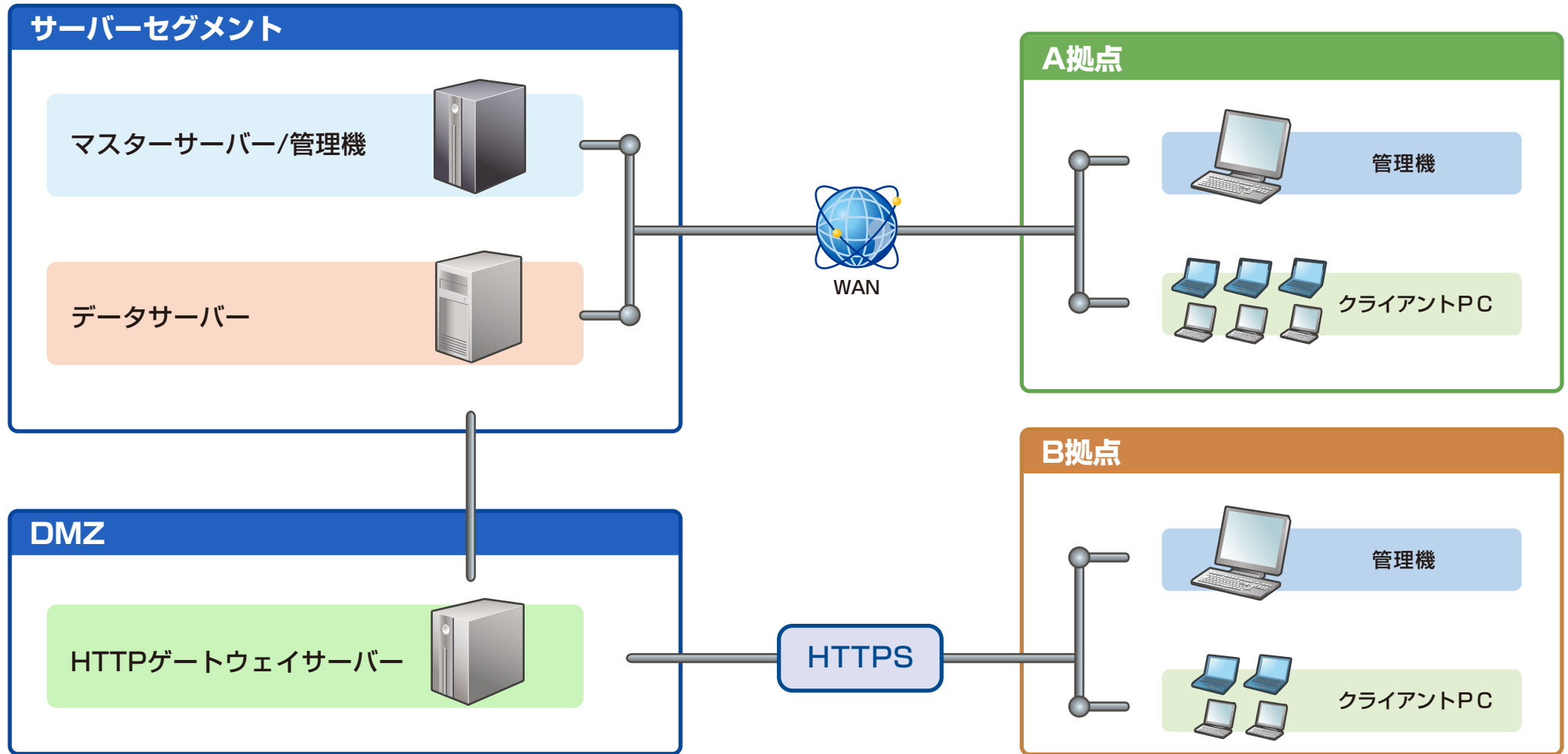


- ※ 端末機数1000台までの場合、マスターサーバー、データサーバー、ログ解析/レポート用サーバー、資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバーは共存できます。
- ※ 資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバーは、以下の条件でのみマスターサーバー・データサーバー・ログ解析サーバーと同居可能です。  
端末台数1000台以下、ログデータWeb閲覧機能へのログオンは同時に1ユーザーまで(ログ検索件数の上限は50000件に制限されます)の場合。

※ 拠点側の端末数や拠点間のネットワーク帯域に応じて、拠点側にもデータサーバーを設置していただくことが可能です。

# システム構成概要 -4-

HTTPを利用し、インターネット経由で  
資産情報、ログデータを管理する構成



※HTTPゲートウェイサーバー1台につきインターネット接続する端末1000台まで管理することができます。1000台毎にHTTPゲートウェイサーバーが1台必要です。

## HTTPゲートウェイサーバーのマシンスペック

CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz 以上   メモリ:4GB以上   HDD容量:10GB以上

HTTPゲートウェイサーバーは、Windows ServerとLinux Serverに対応しています。対応OSの詳細は、[ 技術資料 ] -OS 対応表-をご確認ください。

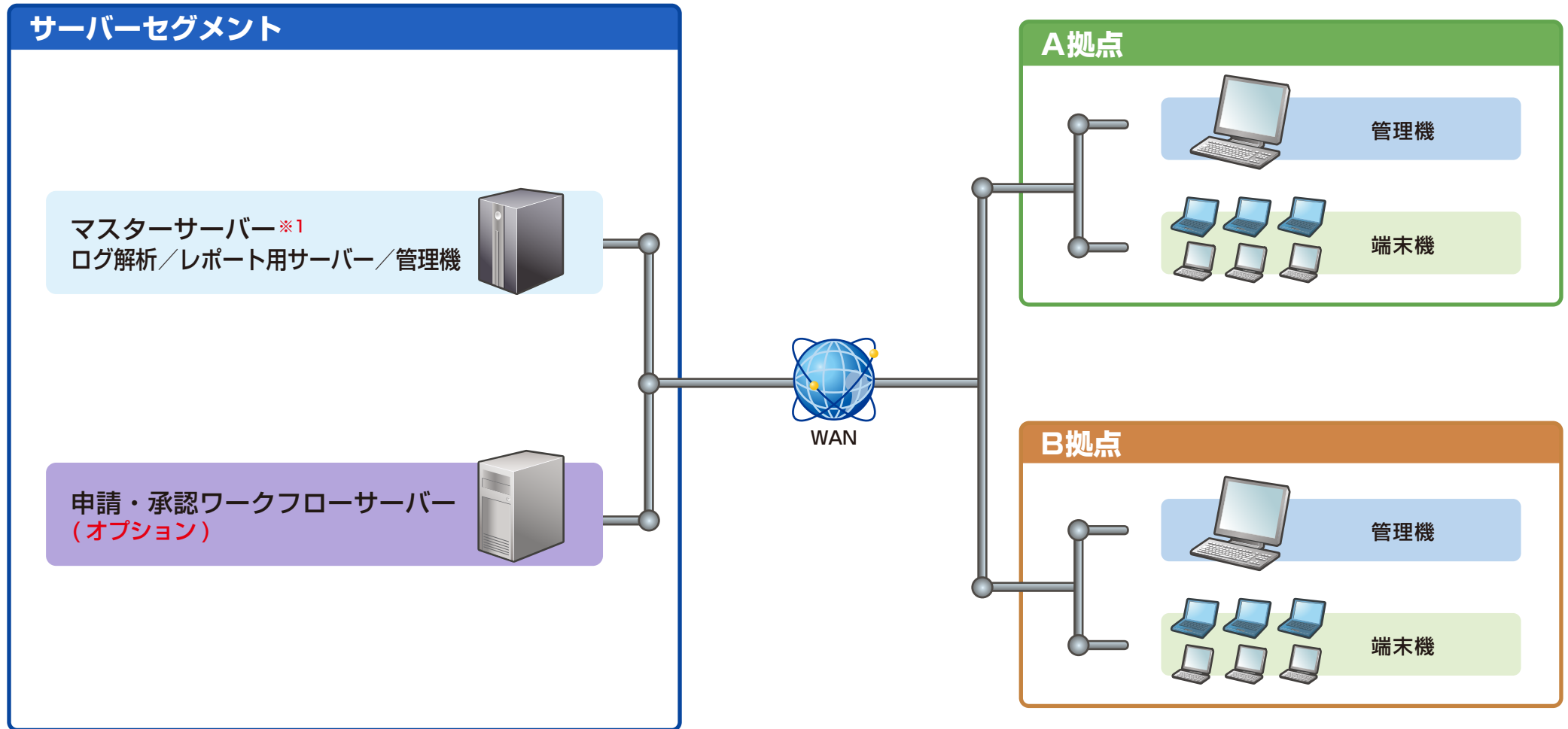
# システム構成概要 -5-

申請・承認ワークフローシステムを利用する場合

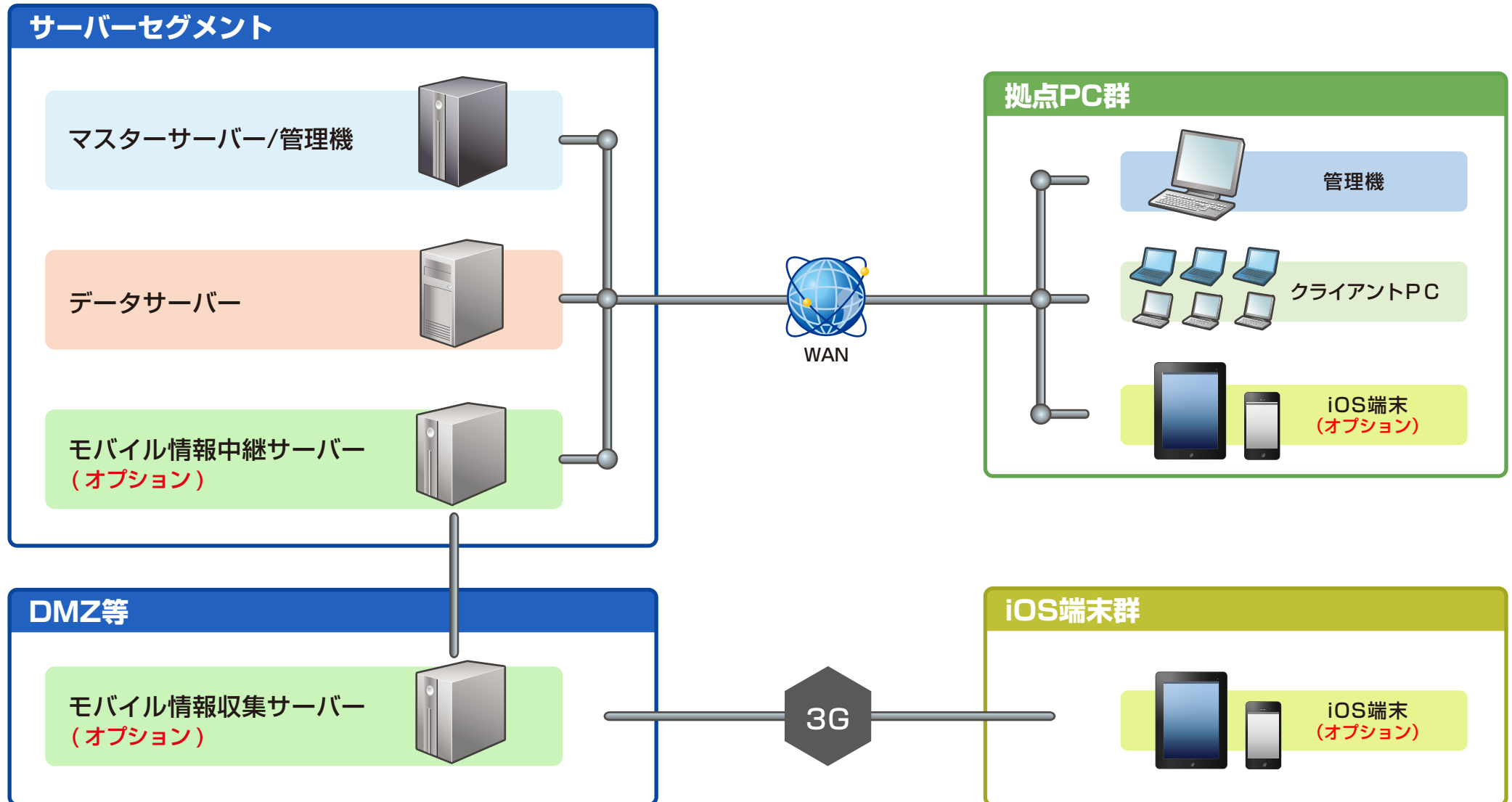
※サーバーはSKYSEA Client View 専用サーバーをご用意ください



— 技術資料 —



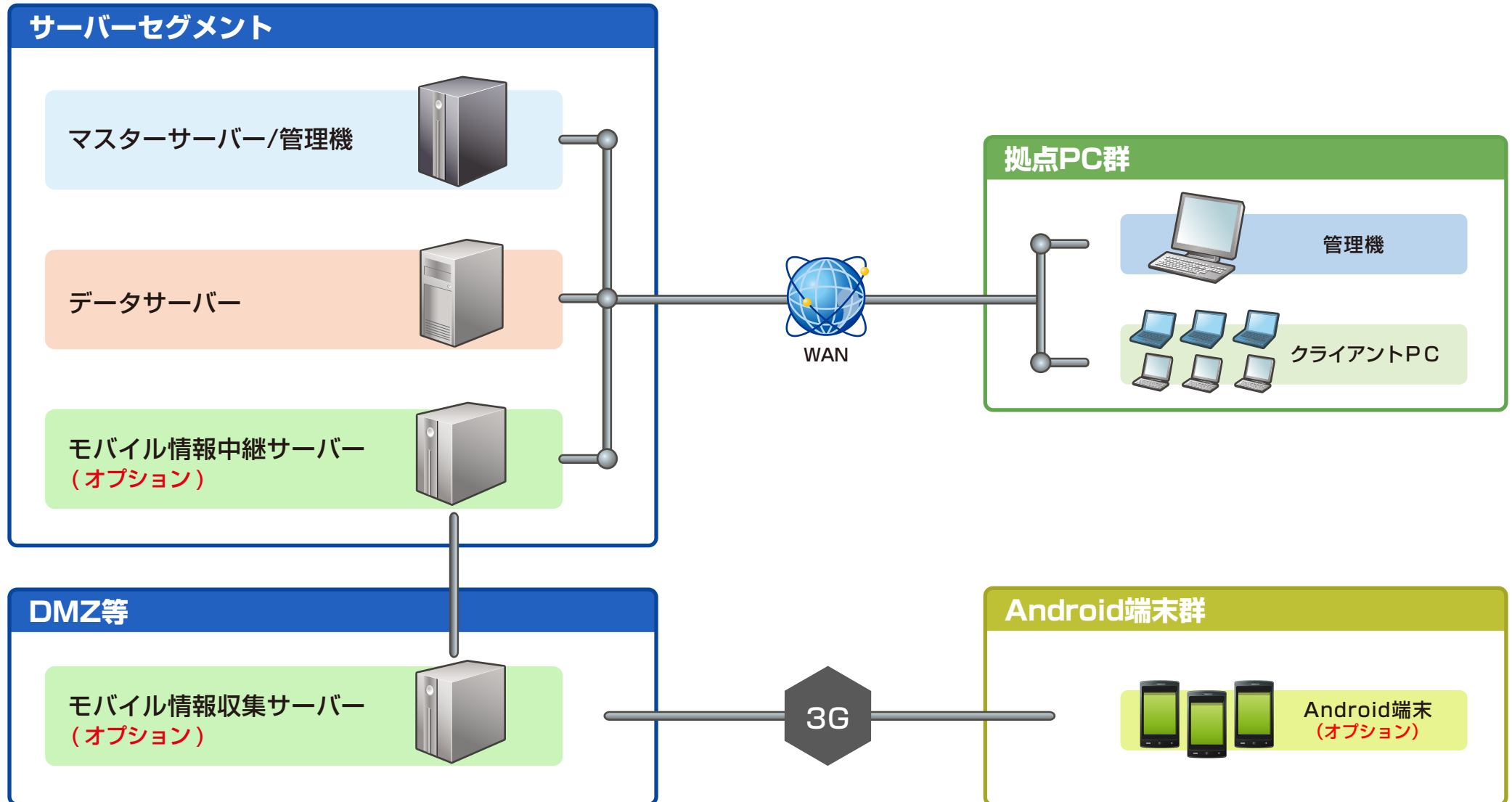
※1 1001台以上の場合、サーバーへの負荷を考慮し、マスターサーバーと同一のサーバーにデータサーバーをインストールしないでください。





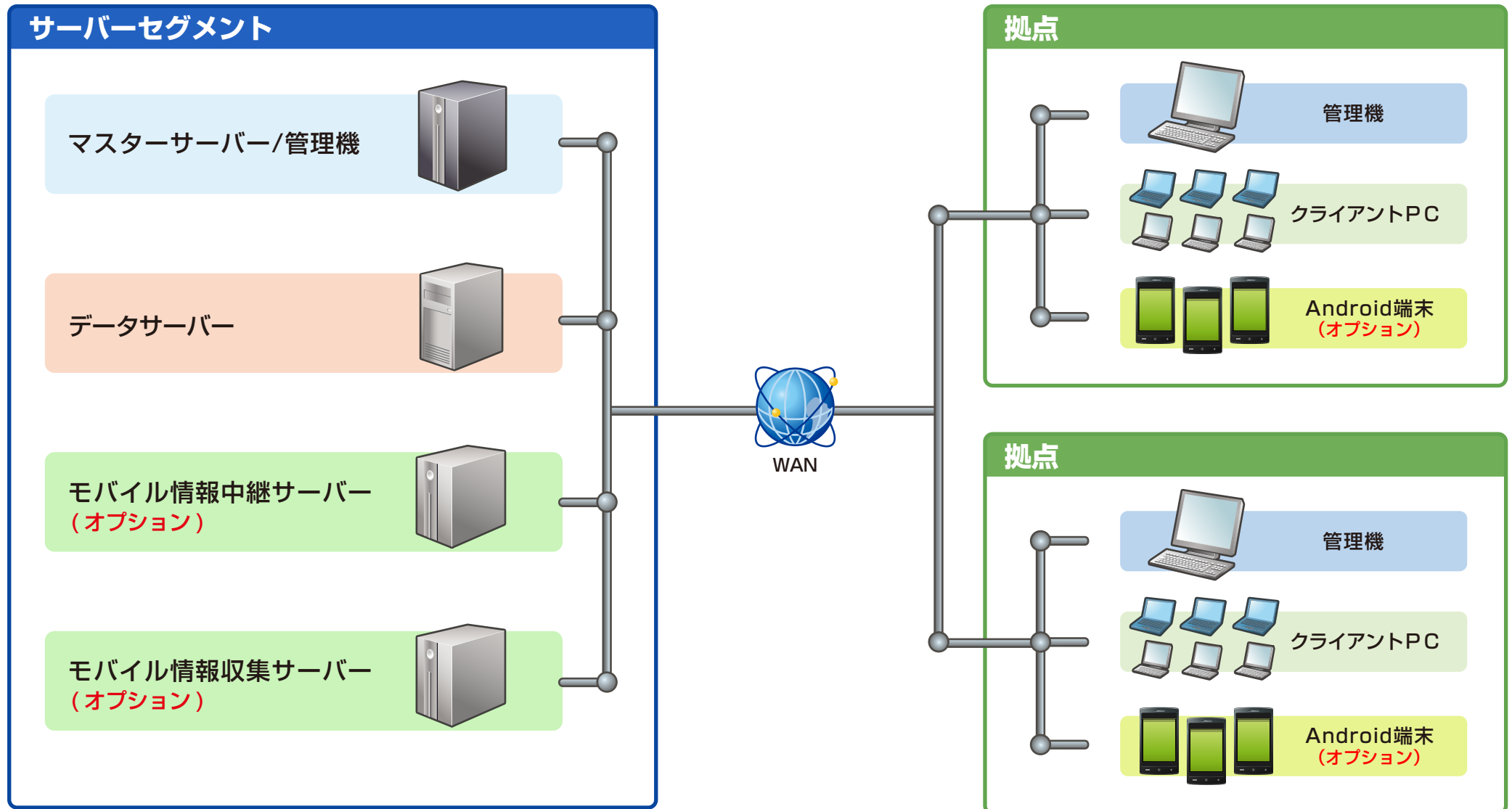
# システム構成概要 -7-

Android 端末を  
インターネット経由で管理する構成



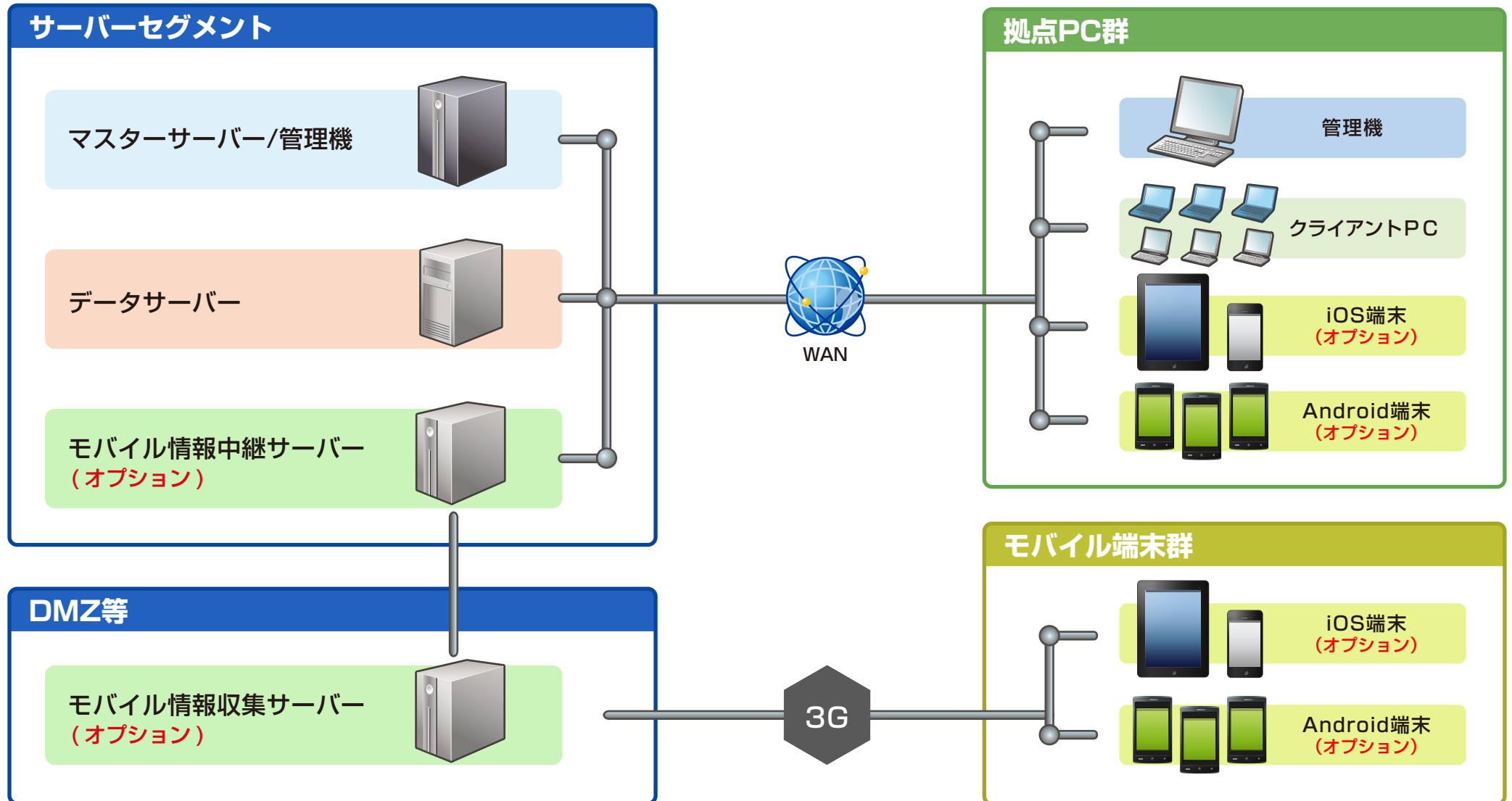
# システム構成概要 -8-

Android 端末を  
ローカルネットワーク内で管理する構成



# システム構成概要 -9-

iOS端末とAndroid端末を  
管理する構成



# システム構成概要      サーバー構成

CPUの必要スペックは、コア数 / スレッド数 / クロック周波数という形で表記しております。※4  
HDD容量は、ログデータを圧縮した場合の概算値です。HDD容量の詳細は「導入前チェックシート」でご確認ください。

管理端末台数		500台	1000台	3000台	5000台	10000台
必要サーバー台数		1台	1台	2台	2台	5台
マスターサーバー	内 訳	<b>台数:1台</b> CPU:2コア/2スレッド/2GHz 以上 MEM:2GB以上 HDD:150GB以上(3ヶ月) 170GB以上(6ヶ月) 210GB以上(12ヶ月)	<b>台数:1台</b> CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:170GB以上(3ヶ月) 210GB以上(6ヶ月) 300GB以上(12ヶ月)	<b>台数:1台※1※2</b> CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:6GB以上 HDD:210GB以上(3ヶ月) 220GB以上(6ヶ月) 250GB以上(12ヶ月)	<b>台数:1台※1※2</b> CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:220GB以上(3ヶ月) 250GB以上(6ヶ月) 310GB以上(12ヶ月)	<b>台数:2台※1※2</b> CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:160GB以上
ログ解析						<b>台数:1台※1※2</b> CPU:2コア/2スレッド/2GHz 以上 MEM:2GB以上 HDD:120GB以上(3ヶ月) 180GB以上(6ヶ月) 300GB以上(12ヶ月)
データサーバー				<b>台数:1台※1※2</b> CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:140GB以上(3ヶ月) 270GB以上(6ヶ月) 540GB以上(12ヶ月)	<b>台数:1台※1※2</b> CPU:4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:230GB以上(3ヶ月) 450GB以上(6ヶ月) 900GB以上(12ヶ月)	<b>台数:2台※1※2</b> CPU:4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:230GB以上(3ヶ月) 450GB以上(6ヶ月) 900GB以上(12ヶ月)

資産データ / ログデータ Web閲覧機能						
管理端末台数		500台	1000台	3000台	5000台	10000台
資産データ Web閲覧機能 サーバー	内 訳	<b>台数:1台※3</b> 資産データWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:2コア/2スレッド/2.0GHz以上 MEM:2GB以上 HDD:10GB以上	<b>台数:1台※3</b> 資産データWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:2コア/2スレッド/2.0GHz以上 MEM:2GB以上 HDD:10GB以上	<b>台数:1台</b> 資産データWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:2コア/2スレッド/2.0GHz以上 MEM:2GB以上 HDD:10GB以上	<b>台数:1台</b> 資産データWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:2コア/2スレッド/2.0GHz以上 MEM:2GB以上 HDD:10GB以上	<b>台数:1台</b> 資産データWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:2コア/2スレッド/2.0GHz以上 MEM:2GB以上 HDD:10GB以上
ログデータ Web閲覧機能 サーバー		ログデータWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:4コア/4スレッド /1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	ログデータWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:4コア/4スレッド /1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	ログデータWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	ログデータWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	ログデータWeb閲覧機能のみ利用時 CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上
資産データ / ログデータ Web閲覧機能サーバー (資産データ+ログデータ利用時)		資産データWeb閲覧機能+ ログデータWeb閲覧機能利用時 CPU:4コア/4スレッド /1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	資産データWeb閲覧機能+ ログデータWeb閲覧機能利用時 CPU:4コア/4スレッド /1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	資産データWeb閲覧機能+ ログデータWeb閲覧機能利用時 CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	資産データWeb閲覧機能+ ログデータWeb閲覧機能利用時 CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上	資産データWeb閲覧機能+ ログデータWeb閲覧機能利用時 CPU:4コア/4スレッド/1.8GHz以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上

※1 SASドライブやWritebackキャッシュ有効なRAIDカードを利用するなど、高速なDisk処理が行えるようにしてください。  
 ※2 GigabitEthernet環境でご利用ください。  
 ※3 表中のマシンスペックは、専用サーバーで利用する場合のスペックです。  
 端末台数1000台以下、ログデータWeb閲覧機能へのログオンは同時に1ユーザーまで(ログ検索件数の上限は50000件に制限されます)の場合に限り、  
 マスターサーバーとの共存が可能です。共存時のサーバーの必要スペックは1000台レンジのマスターサーバーのスペックになります。  
 ※4 仮想環境の場合は、スレッド数と同数のCPUコアを割り当てる必要があります。

CPUの必要スペックは、コア数 / スレッド数 / クロック周波数という形で表記しております。※5

		オプション				
管理端末台数		500台	1000台	3000台	5000台	10000台
モバイル情報 中継サーバー (オプション)	内 訳	台数:1台※3 CPU:2コア/2スレッド/2GHz 以上 MEM:2GB以上 HDD:20GB以上	台数:1台※3 CPU:2コア/2スレッド/2GHz 以上 MEM:2GB以上 HDD:20GB以上	台数:1台※1 CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:40GB以上	台数:1台※1 CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:40GB以上	台数:2台※1 CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上 または 4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:8GB以上 HDD:40GB以上
モバイル情報 収集サーバー (オプション)		台数:1台 CPU:4コア/4スレッド/2GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:20GB以上	台数:1台 CPU:4コア/4スレッド/2GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:20GB以上	台数:1台※1 CPU:4コア/4スレッド/2GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:20GB以上	台数:1台※1 CPU:4コア/4スレッド/2GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:20GB以上	台数:2台※1 CPU:4コア/4スレッド/2GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:20GB以上
申請・承認 ワークフローシステム (オプション)		台数:1台 CPU:4コア/4スレッド/2.66GHz 以上、または4コア/8スレッド/2.53GHz 以上 MEM:4GB以上 HDD:10GB(Web)+20GB(DB)以上 ※4				

※1 SASドライブやWritebackキャッシュ有効なRAIDカードを利用するなど、高速なDisk処理が行えるようにしてください。

※2 GigabitEthernet環境でご利用ください。

※3 モバイル端末とPCの管理端末台数の合計が1000台以下の場合、モバイル情報中継サーバーはマスターサーバーとの共存が可能です。  
表中のマシンスペックは、専用サーバーで利用する場合のスペックです。モバイル端末とPCの管理端末台数の合計が1000台以下で、  
モバイル中継サーバーとマスターサーバーを共存させる場合の構成については弊社までお問い合わせください。

※4 ファイル持ち出し申請(オプション)利用時は+必要量

※5 仮想環境の場合は、スレッド数と同数のCPUコアを割り当てる必要があります。